

2019年度スポーツ庁委託事業「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」  
高知県地域セミナー 報告書

日時	2019年7月29日（月）13:00-16:45
会場	春野総合運動公園体育館
参加者	26名 (高知県教育委員会事務局3名、市教育委員会1名、推進校担当者6名、高知市・香南市・県立学校14名、日本体育大学2名)
プログラム	<p>13:00 開会</p> <p>13:05 事業説明 日本体育大学 特別研究員 大河原裕迪</p> <p>13:20 高知県のオリンピック・パラリンピック教育について 高知県教育委員会事務局保健体育課 指導主事 山岡誠</p> <p>13:25 パラスポーツ体験（シッティングバレーボール、ボッチャ、ゴールボール）</p> <p>15:40 グループ協議（学習計画の作成）</p> <p>16:40 諸連絡</p> <p>16:45 閉会</p>
内容	<p>はじめに、高知県教育委員会事務局山岡氏から開会挨拶ならびに本セミナーについて説明があった。</p> <p>その後、大学側より本事業の概要、オリンピック・パラリンピック教育、教材紹介について説明を行った。特に高知県では、「I'mPOSSIBLE」の活用を促進することを目的としているため、活用方法と効果について説明を行った。</p> <p>続いて山岡氏より高知県における取組について説明があった。</p> <p>「I'mPOSSIBLE」を活用したパラスポーツ体験では、シッティングバレーボール、ボッチャ、ゴールボールを実施した。始めからルールを固定するのではなく、児童・生徒の状況に合わせてルールもみんなで作りながら展開していくことを強調した。</p> <p>グループ協議では、学校で「I'mPOSSIBLE」を活用したパラスポーツ体験の授業を行う際の学習計画について、ねらい、学習内容、計画、ルールや場の工夫、言葉かけの工夫、他教科との関連、事後の広がり観点から作成し、各グループによる学習計画の発表を行った。既存の授業と関わらせた取り組みや、保護者との交流行事に展開する計画の発表があった。</p>



事業説明



シッティングバレーボール体験



グループ協議